



園長だより no.48 5.11(Mon)

新年度が始まって1ヶ月が経ちましたね。

子ども達も、まだ泣けてしまう事は あるものの、自分の教室、自分の先生を覚え、新たな友達とも少しずつ関わる姿が見られます。

全てが新しく刷新される4月当初の戸惑い、不安は、子ども達にとってもいくばくかと想像するにあまりありません。

それと同時に、心と気づいた人ですが、実は先生達も担任として教室もクラスも一新される環境は、同じ様にドキドキで不安を伴って

いるんだな...と、先生達の日々の反省を見て、思いました。

園初日、和やかに迎えたが、それ以上に初めて来場所、人に友達達がドキドキや不安を抱いたの、お母様も思われ、子どもたちにとり、安心して過ごせる場所になるよう、そして、保護者様が安心に預けられるよう、丁寧に関わってまいります。これからが楽しみです。

どんなクラスか、どう楽しかして、いつにクラスがよいよ、いよいよ始まる、帰りにバスが部屋を通りかかると、クラスの子が走って抱きかかってくる、'よい'とバンの中では'アップ'ポーズでいた！
その子（泣きでなく、どの子に好いて）一人ひとりを大切に大好きに思い、気持ちを伝えていきながら、温かいクラスを作りたい、にわいびいと思っています。

先生達から毎日、その日の保育を振り返り反省し、提出されたものに対して、私もコメントを返し（言わば交換日記の

様に）日々の子ども達の様子、活動内容を共有しているんですよ！

改めて4月のリスタートは、子どもにとっても、先生達にとっても緊張や不安は否めないです。更にGWも明け、折角慣れつつあった園生活のリズムも、ちよびり戻ってしまったり、心と体の疲れも出て、今になって登園を渋ったり、体調を崩す子が出てくるのが今の時期です。それはきっと、お子様だけでなくともすると保護者様も同様かと思ひます。互いに焦らず焦らず！私が言うのもなんですが、時にゆくり充電日としてお休みしてもいいと思います。「こんな時期もあるよね」という想いで受けとめてあげて下さいね。

心は、取り出して目で見ることは出来ませんが、子ども達は、日々、今を精一杯頑張っています。園に来られるだけ（登園出来るだけ）でも大合格です。それを忘れず、「いつも元気に幼稚園に行けて偉いね」と、口に出して褒めてあげて下さいね。褒めている時は、きっと、お母様も笑顔なはず！これから、互いに笑顔で過ごせるように「今、出来ている事」、「今、頑張っている事」に目を向けていきましょうね！！

